

下水道管路施設の包括的維持管理業務導入に向けた

第1回 個別ヒアリングのまとめ

令和7年7月



福井市上下水道局

下水道管路施設の包括的維持管理業務導入に向けた個別ヒアリングを実施しましたので、次の内容を公表します。

◆ 個別ヒアリングの概要

- ・実施期間 : 令和7年6月4日(水)から令和7年6月10日(火)
- ・参加者数 : 22事業者

◆ 公表内容

- ・主なご意見
- ・質問及び回答

個別ヒアリング内容

◆ 主な個別ヒアリング内容

- 1) 企業概要、業務実績
- 2) 包括的民間委託、コンセッション事業実績
- 3) 本事業に関して興味のある業務
- 4) 本事業への現時点での参加意向について
- 5) 本事業に参加する場合に希望する体制
- 6) 福井市包括的民間委託 導入方針(案)への理解度
- 7) 想定している対象業務内容の妥当性
- 8) 希望する業務内容
- 9) 希望する条件
- 10) 障害になると考える事項
- 11) 考慮してほしいリスク分担
- 12) 公表に際し、最低限提示して欲しい資料・データ等
- 13) 提案したいと考える業務または技術等
- 14) その他懸念事項や要望事項

主なご意見

段階的な情報提供について

- ◆ 民間側の体制構築のため、検討時間の確保と、必要な情報の開示をお願いしたい。
- ◆ 説明会や個別ヒアリング等を今後も実施してほしい。

施設の現状について

- ◆ 老朽管の分布図や苦情内容の詳細、過去の調査・点検結果等を教えてほしい。
- ◆ 現状、市が抱えている維持管理上の問題点などを教えてほしい。

業務内容について

- ◆ 各業務について、具体的な数量や金額を教えてほしい。
- ◆ スtockマネジメント計画に基づいた調査・点検だけではなく、データ管理・分析工も追加してほしい。

主なご意見

業務体制について

- ◆ 統括管理費用や住民対応費用など、適切に計上してほしい。
- ◆ 地元企業への配慮をしてほしい。

市民への周知について

- ◆ 住民対応が市から民間に変わるため、市民が不安に感じるかもしれない。
- ◆ 市民に対して、丁寧に広報活動をしてほしい。

リスク分担について

- ◆ 物価変動リスクや不可抗力リスクなど、想定外のリスクに対応できるよう仕様書に明記してほしい。

質問及び回答(業務内容に関すること)

Q1

自然災害や大規模事故の対応は包括に含まれるのでしょうか。

今回の包括委託には含まれませんが、市の初動対応後に、協力を依頼する可能性があります。

Q2

浸水被害が生じた場合の対応は含まれるのでしょうか。

今回の包括委託には含まれませんが、市の初動対応後に、協力を依頼する可能性があります。

Q3

計画的業務にはストックマネジメント計画策定も含まれるのでしょうか。

今回の包括委託には含まれません。点検及び調査が対象となります。

Q4

公共柵設置や取付管布設工事(維2・3号工事)は含まれるのでしょうか。

今回の包括委託には含まれません。従来通りの発注方法となります。

質問及び回答(入札に関すること)

Q5

民間側でも検討の時間が必要であるため、
関連する資料やデータを早めに出していただけないでしょうか。

可能なものから段階的に公表することを検討しています。

Q6

包括的民間委託導入に向けた説明会等は今後も実施されるのでしょうか。

説明会または個別ヒアリング形式で、今後も実施する予定です。

Q7

事業者選定方式は決まっているのでしょうか。

現在、検討中です。令和7年度の第3四半期に公表することを予定しています。

Q8

公告資料(案)はいつ頃公表されるのでしょうか。

令和7年度の第4四半期に公表することを予定しています。

質問及び回答(入札に関すること)

Q9

入札参加者は地元企業のみになるのでしょうか。

現在は、県内外問わず、入札参加を想定しています。

Q10

資格者は専任となるのでしょうか。

受託者の負担軽減などを考慮し、業務に必要な体制を検討する予定です。

Q11

支払い時期を教えてください。

他都市の事例を参考に、適正な支払い時期を検討する予定です。

質問及び回答(ウォーターPPPに関すること)

※本市のウォーターPPPに関することは、経営管理課が担当となります。

Q12

包括的民間委託の期間が終了後、
ウォーターPPPは再度事業者の選定を行いますか。

ウォーターPPPの開始にあたっては、再度事業者の選定を行う予定です。

Q13

ウォーターPPPでは管路と施設が対象となるのでしょうか。

今後検討する予定です。

本市のウォーターPPPでは、下水道管路及び施設(処理場・ポンプ場等)に加え、
集落排水・公共浄化槽・水道・簡易水道とのバンドリングが可能か検討する予定です。

Q14

流域関連公共下水道のエリアについて、
福井県流域関連公共下水道のウォーターPPPと一体的に行うのでしょうか。

本市が管理する流域関連公共下水道の管路施設については、現在、県が実施する
ウォーターPPPには含まない予定です。

今後の予定

今回の個別ヒアリングでいただいたご意見等を踏まえ、包括的維持管理業務の導入に向けて引き続き検討を進めてまいります。

また、今後も、段階的に関連する資料等を公表し、意見交換の場を設けることを予定しております。福井市ホームページでお知らせしますので、ご関心のある事業者の方はぜひご参加ください。

- ◆ 令和7年度 第3四半期 対象業務数量(案)、事業者選定方式(案)、受注者要件(案)
- ◆ 令和7年度 第4四半期 公告資料(案)